



2025-2026年度

会長テーマ

# 三次ロータリークラブ会報

題字 常光 英子

～豊かで寛ぎのある時間を味わう倶楽部に～

会長 佐藤 明寛 幹事 灘岡 直隆

例会■木曜日/12:30～13:30 会場■三次商工会議所2F 事務局■三次商工会議所内 〒728-0021 三次市三次町1843-1  
TEL.0824-62-3127 FAX.0824-62-9580 E-mail:m-rc@p1.pionet.ne.jp URL:http://miyoshi-rc.org/

国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツツォ

国際ロータリー第2710地区 ガバナー 土肥 慎二郎(東広島 21)

**UNITE  
FOR  
GOOD**よいことのために  
手を取りあおうイタリヤ・ラゲザ  
(ラゲザ RC)

Enjoy Rotary ～思いやりと奉仕の心で～

各クラブで達成すべき主な目標

- ロータリーをもっと知って、楽しむ
- 行動計画に基づいた会員増強
- ロータリー財団への支援
- 米山記念奨学会への支援
- ロータリークラブ・セントラル「3か年計画の目標と達成度」の入力



2025年9月25日

第2837回例会

本日のプログラム

夜間例会（納涼例会）

次回例会日／会場

10月2日（木）7：00～／三次商工会議所

次回プログラム予告

早朝例会

2025年9月18日例会記録-第2836回-

9月25日発行：第10号&gt;



## 会長エレクト挨拶：林 初幸

皆さま、こんにちは。

本日は、会長ならびに副会長がご欠席のため、僭越ながら私がお挨拶をさせていただきます。

まずは、本日のビジターの方をご紹介します。三次中央ロータリークラブよりお越しの、小根森ガバナーノミニー、そして上田アシスタントガバナーでございます。ようこそお越しくださいました。また、本日は新入会員卓話の日でもございます。広島銀行三次支店長の下平会員より、後ほどお話を伺います。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本日は「AIと人間の未来」についてお話しさせていただきます。近年、AI（人工知能）の進化は目覚ましく、私たちの生活や仕事に深く関わるようになってまいりました。皆さまの中にも、AIの便利さを実感されている方、あるいはその可能性に関心を持たれている方も多いのではないのでしょうか。

一方で、「AIが普及すると仕事なくなるのではないか」「人間の役割はどうなるのか」といった不安の声も聞かれます。2045年には、AIが人間の知能をはるかに超える転換点「シンギュラリティ」に進化すると予測されており、その超人工知能（ASI）時代の到来で、私たちはAIの恩恵と同時に、その影響にどう向き合うべきかを問われてきます。

今年6月のソフトバンクグループの株主総会で、孫正義会長はASI、超知能時代に備え、10年後にAI分野で世界最大のプラットフォーマーとなることを目指し、マイクロプロセッサ技術のライセンス提供を行う「アーム」の買収や、生成AIの分野で圧倒的なシェアを持ち、1週間のアクティブユーザーが5億人を超える「OpenAI」に、赤字業績であるにも関わらず、4.8兆円もの投資を行ったそうです。

孫氏は、AIが物流、医療、製造業、都市設計、自動運転など様々な分野に革新をもたらすと予見しています。さらに、AIが単に知能を超えるだけでなく、優しさや慈愛といった人間性を備えた「超知性」へ進化することの重要性を強調されていました。

ソフトバンクグループではグループ内の2,500の異なるシステムをAIで統合し、一つの「スーパーインテリジェンス」にして、業務の自動化・効率化を推進していくと述べていました。つまり「AIがすべてを担う社会、超知能社会に向けた戦略転換です。では、そうになると人間の果たす役割とは何なののでしょうか？」人間が行う仕事、人間が社会で担うことは何なののでしょうか。

先週、土曜日のテレビ東京のBS番組で、一柳良雄が問う「日本の未来」という番組がありました。哲学者で京都大学大学院の出口康夫教授が「AIとは何か」という問いから、「そもそも人間とは何か」という根源的な問いへと議論を展開されていました。この視点こそ、私たちが考えるべき、核心的なものではないでしょうか。

超知能社会は、科学技術の飛躍的進歩、医療の発展、環境問題の解決など、確実に多大な恩恵をもたらします。そして人類の生活は大きく向上するでしょう。しかし同時に、雇用の変化、倫理的判断の課題、そしてAIが人間の制御を超える可能性といった懸念も存在します。

出口教授は、AIの導入は単なる技術革新ではなく、人間の尊厳や自由意志、倫理観を問い直す契機であると述べられていました。AIを単に「使う道具＝奴隷」としてではなく、「仲間」として捉えるべきだという、考えが必要ということです。

また、「We（私たち）」という人間を中心とした概念を持ちますが、その概念を拡張して、人間だけでなく、生きるうえで必要な自然や植物、動物、そしてAIも含めた共生の視点が必要であるということです。

そして、重要なのは、これらの変化を恐れるのではなく、AIと人間が共存し、協力するための準備を今から始めることです。AIの開発には倫理的ガイドラインと安全対策が不可欠であり、人間も新しい技術に適応するためのスキルの習得が求められます。

AIは確かに私たちの仕事の形を変えるかもしれませんが、それ以上に貴重な機会を与えてくれます。それは「人間とは何か」「私たちの本当の価値とは何か」、そうした超知能社会を前にいま問い直す機会です。

人間が持つ独自の価値や役割を再発見し、ASI（超知能）と人間が対等なパートナーとして共に進化するという、技術と哲学の両輪で、AIと共に新しい社会を築く。これこそが、私たちがこれからの時代に必要とする、ビジョンではないでしょうか。「AIと人間の未来」、皆さまとに考えてみたいと思います。

本日も、有意義なひと時が過ごせますことを、楽しみにしております。

ありがとうございました。

## 例 会 次 第

【点 鐘】 林 初幸会長エレクト      【ソング】 「君が代」「それでこそロータリー」

【ビジター】 小根森 直子様 上田 秀樹様(三次中央)



### 幹事報告：灘岡直隆 幹事

・9月25日 夜間例会、9月28日 花火大会翌日清掃作業、10月2日 早朝例会、出欠の回覧  
・10月3日(金)クラブ会員およびご家族の有志で大阪・関西万博の日帰り旅行を予定しております。朝6時に三次商工会議所を出発予定となっておりますので、皆さまご準備をお願いいたします。参加費は一人当たり29,320円を予定しており、次回からの例会時または事務局へお支払いしてください。そして19名で行く予定ですが、急遽1名どうしても参加が難しくなり、行く予定が無い方でご協力いただける方がいらっしゃいましたら幹事までお知らせください。



# 出席報告：福品博美 部会長

| 第2834回(9月4日)の出席報告 |     |     |         |        | 第2836回(9月18日)の出席状況 |     |    |        |
|-------------------|-----|-----|---------|--------|--------------------|-----|----|--------|
| 会員数               | 出席者 | 免除者 | Make-up | 出席率    | 会員数                | 出席者 | 欠席 | 出席率    |
| 41                | 28  | 2   | 1       | 74.36% | 42                 | 28  | 14 | 66.67% |

Make-up内訳：中川会員(9/9 吉舎)

# S A A 報告：弦井 謙宗 S A A

| スマイル                    |   | 計8,000円 |
|-------------------------|---|---------|
| 氏 名                     | 内 容   |         |
| 小根森 直子<br>上田 秀樹<br>林 初幸 | 今日はお願いに参りました。よろしくお願い致します。                                       |         |
| 増田 茂典<br>弦井 謙宗          | 小根森ガバナーノミニー、上田アシスタントガバナー、ようこそ越してくださいました。また、下平会員本日の卓話、楽しみにしています。 |         |
|                         | 配偶者誕生月  |         |
|                         | 入会月   |         |

# プログラム：新入会員卓話



下平 哲也会員

- ・ 入 会 日 ： 2025年6月5日
- ・ 事業所名 ： 株式会社広島銀行十日市支店
- ・ 役 職 ： 支店長
- ・ 職業分類 ： 第一地銀

